

財団法人 市川房枝記念会女性と政治センター
2011（平成23）年度事業計画①

企画方針：2009年11月に女性と政治センターとして発足した本センターが、実質的にその趣旨である民主的ガバナンス実現に向けてジェンダー平等・女性のエンパワーメントを促進するために、以下の2011年度事業を企画した。

A：女性と政治センター新規事業

1. ジェンダー平等政策作りのためのワークショップ
2. 女性国会議員の基礎データ作成

B：継続事業

1. 全国女性地方議員のメーリングリスト作成
2. 女性地方議員の養成・コンサルティング
3. 国の〔男女共同参画関係〕予算案を聴く会
4. 史資料の整理と公開・資料のデータベース化
5. 市川房枝記念展示室の整備と公開
6. 『女性展望』（編集委員会の再編成を前提として）
7. 『Japanese Women』（IT化）
8. ホームページの作成（事業内容決定後）
9. 市川房枝基金
10. 維持員のつどい

C：該当年度・緊急特定事業

1. 2011年統一地方選挙結果報告会
2. 連続セミナー：女性史のいま（仮称）
3. 女性展望カフェ
4. 2011年全地方議会女性議員の現状調査
5. 市川房枝研究会（2012年度まで）
6. 国内女性団体（国連NGO国内婦人委員会・国際婦人年連絡会を含む）活動に対する協力
7. 各界女性交歓会
8. 公益法人化及び基本財産運用にかかわる事業

D：特別企画事業（市川房枝没後30年・生誕120年・財団創立50年記念）

1. 財団50周年史の編纂

財団法人 市川房枝記念会女性と政治センター
2011（平成23）年度事業計画②

企画方針：①と同文につき省略。

I：政治教育・人材養成

1. 議員養成
 - (1) 全国女性地方議員メーリングリスト作成
 - (2) 女性地方議員の養成・コンサルティング
 - (3) 2011年統一地方選挙結果報告会
2. 講演会・学習会・ワークショップ
 - (1) ジェンダー平等政策作りのためのワークショップ
 - (2) 連続セミナー：女性史のいま（仮称）
 - (3) 国の[男女共同参画]関係予算案を聴く会
 - (4) 女性展望カフェ

II：情報収集・保存・提供・発信

1. ライブラリー・アーカイブズ活動
 - (1) 史資料の整理と公開・資料のデータベース化
 - (2) 市川房枝記念展示室の整備と公開
 - (3) 「女性と政治」パッケージの開発・作成
 - (4) 財団50周年史の編纂
2. 調査・研究成果の保存・提供・発信
3. 定期刊行物、ブックレット・ニュースレターの刊行
 - (1) 『女性展望』（編集委員会の再編成を前提として）
 - (2) 『Japanese Women』（IT化）
4. ホームページ作成
 - (1) ホームページの作成（事業内容決定後）

III：調査・研究—現状把握・分析

1. 現状把握・分析の為の調査・研究
 - (1) 女性国会議員の基礎データ作成
 - (2) 2011年全地方議会女性議員の現状調査
2. 市川房枝研究
 - (1) 市川房枝研究会（2012年度まで）

IV：国内外組織との連携—資源の拡大

1. 女性団体・組織との協力
 - (1) 国内女性団体(国連NGO国内婦人委員会・国際婦人年連絡会を含む)活動に対する協力
2. 目的を共有する市民団体・組織との連携
 - (1) 各界女性交歓会

V：市川房枝基金による個人・団体活動支援

1. 市川房枝基金
 - (1) 市川房枝基金

VI：その他

1. 管理・運営・財務関連
 - (1) 公益法人化及び基本財産運用にかかわる事業
 - (2) 維持員のつどい